#### 入札公告の訂正について

令和4年8月24日付けで入札公告した「長岡管理事務所管内 低濃度PCB運搬処分業務」の交付図書について訂正します。

当社ホームページ掲載の交付図書についても、同日付で訂正したものに改めております ので、再度、ご確認ください。

令和4年10月6日

契約責任者 東日本高速道路株式会社 新潟支社長 梅木 秀郎

#### 【訂正内容】

- ・入札公告 (説明書)
- 金抜設計書
- 仕様書
- 様式集(仕様書)

※訂正箇所は、別添「正誤表」をご確認ください。

正誤表

記載内容を次のとおり訂正します。

対象			誤									正		
入札公告	(8) 契約制限価格の	<b>受定から落札者</b>	決定までの	D期間におい	て、契約制限	見価格に活用	(8)	契約制限値	価格の設定	以降、1回	]目の開	礼執行まで	の期間におし	いて、契約制限価
(説明書)	した最終参考見積書	を提出した入札	者が入札る	を辞退した場	合、又は入札	上書が無効に	<u>格</u> に	活用した	最終参考」	見積書を提	出した入	.札者が入れ	もを辞退した	場合、又は入札書
	なった場合は、契約	訓限価格に活用	した入札部	辞退等を行っ	た入札者を除	外した最終	が無	対になっ	た場合は、	入札手続	きを保留	'し、1回	目の入札にお	いて有効な入札を
4–1	参考見積価格を活用	,契約制限価格	を算出し良	直すこととし	、入札手続き	を保留する	<u>行っ</u>	た者の最	終参考見和	責書を活用	し契約制	限価格を算	算出し直すこ	ととする。
見積活用	場合がある。						<u> </u>	お、再度	入札に移行	テした場合	こおいて	は、再度	入札の手続き	中に、契約制限価
方式の概							格に	活用した	最終参考	見積書を提	出した入	.札者が入れ	もを辞退した	場合、又は入札書
要及び留							が無	対になっ	た場合でな	あっても、	契約制限	価格の算と	出し直しは行	<u>わない。</u>
意事項														
金抜設計書	5. 施行内容 刈羽	資材置場(作業	(1)				5. 施	行内容	刈羽資材	置場(作業	(1)			
	ドラ	ム缶 A ・	4, 205 kg						ドラム缶	· <b>A</b>	4, 205 k	<u> </u>		
I	ドラ	ム缶 B	1,446 kg						ドラム缶	В	1, 446 kį	<u> </u>		
1	ドラ	ム缶 C	404 kg						ドラム缶	· C	404 k	5		
	ドラ	ム缶 D	969 kg						ドラム缶	- D	969 k	5		
	~-	レ缶	167 kg						ペール缶		167 kg			
	貝喰	II橋(作業②)							貝喰川橋	(作業②)				
	ドラ	ム缶 E :	3,796 kg						ドラム缶	E	4, 120 k	g		
	ドラ	ム缶 F 15 <sup>-</sup>	1,824 kg						ドラム缶	F 12	5, <mark>40</mark> 1 k	g		
		9	単 価 表								単 価 表			
	番号項目	数量	単位	単価	金額	摘要	番号	項	目	数量	単位	単価	金額	摘要
	1 ドラム缶A	4,205	kg		見	憤対象	1	ドラム缶 A		4,205	kg			見積対象
	2 ドラム缶 B	1,446	kg		見相	憤対象	2	ドラム缶 B		1,446	kg			見積対象
			1				-					1		
	3 ドラム缶 C	404	kg		見相	積対象	3	ドラム缶 C		404	kg			見積対象
	3 ドラム缶 C 4 ドラム缶 D	404 969	kg kg			i i i i i j j j j j		ドラム缶 C ドラム缶 D		404 969	kg kg			見積対象
					見相		4							
	4 ドラム缶 D	969	kg		見相見相	積対象	5	ドラム缶 D		969	kg			見積対象
	4 ドラム缶 D 5 ペール缶	969 167	kg kg		見: 見: 見:	<b>複</b> 対象 <b>複</b> 対象	5	ドラム缶 D ベール缶		969 167	kg kg			見積対象
	4 ドラム缶 D 5 ペール缶 6 ドラム缶 E	969 167 3,796	kg kg		見: 見: 見:	複対象 複対象 質対象	5	ドラム缶 D ベール缶 ドラム缶 E		969 167 4,120	kg kg			見積対象見積対象見積対象
	4 ドラム缶 D 5 ペール缶 6 ドラム缶 E	969 167 3,796	kg kg		見: 見: 見:	複対象 複対象 質対象	5	ドラム缶 D ベール缶 ドラム缶 E	<del>8 </del>	969 167 4,120	kg kg			見積対象見積対象見積対象
	4 ドラム缶 D 5 ペール缶 6 ドラム缶 E 7 ドラム缶 F	969 167 3,796 151,824	kg kg		見: 見: 見:	複対象 複対象 質対象	5	ドラム缶 <b>D</b> ベール缶 ドラム缶 <b>E</b> ドラム缶 <b>F</b>	1504504311000001110 ATMANA	969 167 4,120	kg kg			見積対象見積対象見積対象
	4 ドラム缶 D 5 ペール缶 6 ドラム缶 E 7 ドラム缶 F	969 167 3,796 151,824	kg kg		見: 見: 見:	複対象 複対象 質対象	5	ドラム缶 D ベール缶 ドラム缶 E ドラム缶 F	1504504311000001110 ATMANA	969 167 4,120	kg kg			見積対象見積対象見積対象

# 仕様書

### 1-4 処分予定数量

項目	内容物	数量	単位	備考
ドラム缶 A	廃塗膜	4,205	kg	200L ドラム缶 30 本(容器重量含む)
ドラム缶 B	シート類	1,446	kg	200L ドラム缶 18 本(容器重量含む)
ドラム缶 C	ケレンかす	404	kg	200L ドラム缶 2 本(容器重量含む)
ドラム缶 D	削孔くず等	969	kg	200L ドラム缶 5 本(容器重量含む) 100L ドラム缶 6 本(容器重量含む)
ペール缶	削孔くず等	167	kg	20Lペール缶 18 本(容器重量含む)
ドラム缶 E	廃途膜	3,796	kg	200L ドラム缶 14 本(容器重量含む)
ドラム缶 F	ケレンかす	151,824	kg	200L ドラム缶 543 本(容器重量含む)

## 1-4 処分予定数量

項目	内容物	数量	単位	備考
ドラム缶 A	廃塗膜	4,205	kg	200L ドラム缶 30 本(容器重量含む)
ドラム缶 B	シート類	1,446	kg	200L ドラム缶 18 本(容器重量含む)
ドラム缶 C	ケレンかす	404	kg	200L ドラム缶 2本(容器重量含む)
ドラム缶 D	削孔くず等	969	kg	200L ドラム缶 5 本 (容器重量含む) 100L ドラム缶 6 本 (容器重量含む)
ペール缶	削孔くず等	167	kg	20Lペール缶 18 本(容器重量含む)
ドラム缶 E	廃塗膜	4,120	kg	200L ドラム缶 15 本(容器重量含む)
ドラム缶 F	ケレンかす	125,401	kg	200L ドラム缶 448 本(容器重量含む)

## 9-8 保管内容

廃棄物の保管内容は下表のとおりである

番号	名称	内容物	数量	単位	備考
1	ドラム缶 A	廃塗膜	4,205	kg	200L ドラム缶 30 本
2	ドラム缶 B	シート類	1,446	kg	200L ドラム缶 18 本
3	ドラム缶 C	ケレンかす	404	kg	200L ドラム缶 2 本
4	ドラム缶 D	削孔くず等	969	kg	200L ドラム缶 5 本 100L ドラム缶 6 本
5	ペール缶	削孔くず等	167	kg	20Lペール缶 18 本
6	ドラム缶 E	廃塗膜	3,796	kg	200L ドラム缶 14 本
7	ドラム缶 F	ケレンかす	151,824	kg	200L ドラム缶 543 本

※番号1~5の廃棄物は保管施設(20フィートコンテナ)にて保管

※番号6及び7の廃棄物は北陸自動車道貝喰川橋の塗替塗装作業時に発生

### 9-8 保管内容

廃棄物の保管内容は下表のとおりである

番号	名称	内容物	数量	単位	備考
1	ドラム缶A	廃塗膜	4,205	kg	200L ドラム缶 30 本
2	ドラム缶 B	シート類	1,446	kg	200L ドラム缶 18 本
3	ドラム缶 C	ケレンかす	404	kg	200L ドラム缶 2 本
4	ドラム缶 D	削孔くず等	969	kg	200L ドラム缶 5 本 100L ドラム缶 6 本
5	ペール缶	削孔くず等	167	kg	20Lペール缶 18本
6	ドラム缶 E	廃塗膜	4,120	kg	200L ドラム缶 15 本
7	ドラム缶 F	ケレンかす	125,401	kg	200L ドラム缶 448 本

※番号1~5の廃棄物は保管施設(20フィートコンテナ)にて保管

※番号6及び7の廃棄物は北陸自動車道貝喰川橋の塗替塗装作業時に発生

令和 年 月 日 東日本高速道路 支社 (事務所) 支社長 (所長) 殿 住所 会社名 代表者 (印)  ○ ○ 注 ) 同 意 書  (調査等名)  令和 年 月 日付けで協議のありました業務の一時中止に伴う増加費用の 負担額(**) (不可抗力による損害額) については同意します。  ○ ○ 注 ) 同 意 書	
住所   住所   会社名   会社名   代表者 (印)   (調査等名)   (調査等名)   (調査等名)   (業務等名)   (業務等名)   (業務等名)   (本務の一時中止に伴う増加費用の   令和 年 月 日付けで協議のありました業務の一時中止に伴う増加費用の   (本務等名)   (本務等の一時中止に伴う増加費用の	
会社名	
(印) 代表者 (印) (工芸社 に) (日) (本務の一時中止に伴う増加費用の (本務等名) (本務等金) (	
(調査等名)	
(調査等名) (業務等名) 令和 年 月 日付けで協議のありました業務の一時中止に伴う増加費用の 令和 年 月 日付けで協議のありました業務の一時中止に伴う増加費用の	
令和 年 月 日付けで協議のありました業務の一時中止に伴う増加費用の	)
中 万 自己の (	)
以上	Ę
注) 協議のあった内容を記載すること。	